
君が好きだから

涼

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

君が好きだから

【Nコード】

N1342A

【作者名】

涼

【あらすじ】

ちせのストーリー。

生きていたい。。。そう：わたしは、生きていたいんだ！！：そう思っていた：

なぜ？：好きな人がいるから、初めて好きって言えた人がいるから：でもごめんね。。。もう地球はだめなんだ：もう誰も止められない：なんでこうなっちゃたのかな？もっと好きな人と一緒にいたかったのに。。。これは報いなのかな？たくさん人を殺してしまったことの：

でもわたしの彼氏は無理して笑っていてくれる：とても嬉しいんだけど、それ以上に苦しかった、もうこれ以上苦しい思いはしたくない：

だからわたしは今死にます：大好きなあなたにみとられて：そうしてわたしはなくなった：なくなるはずだった：なくなってしまいたかった：

でもこの国は、いえ、この時代はそうさせてはくれなかった：人を殺したことの報いは、あの苦しみだけじゃ埋まらなかった。違う：人を殺したということはなにをもってしても埋まるはずはないんだ：

そうとわかっているのに今日もまた人をたくさん殺した：もう殺したくないのに：今はなんにも制御できない：

知らないうちにみんな消えていってしまう：なにもかも：だからわたしは決めた。すべてを終わらせてあげようって：

もう人格が出ないから前より苦しまないで終わらせられると思った：少し気が楽になった：

でも時代はどこまでもザンコクだった。

彼がすべてを思い出させてしまった：

でも終わりは着々と近づいている、わたしが終わらせないと、みんなが苦しんで死ぬことになる：もちろん彼も：

そんなことは嫌だ!! だから行こう!!

.....

彼女はすべてを終わらせた…みんないなくなった…そのはずだった。
。

なのに彼の声が聞こえる…彼がまだいる…生きているかはわからないけど…

それでもわたしはとても幸せ…この世界で一番大切だったあなたを、
みつけられた

から。。。なにより君が好きだから…

—END—

(後書き)

なんかよくわかりませんね…設定あやふやなまま書き続けてしまったからかも…すいません…読んで疲れてしまったら…>

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1342a/>

君が好きだから

2010年10月15日23時52分発行